

事業番号	05 10 04	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	医薬品取扱費			担当課	部局	健康福祉部	
					課・局・室	薬事管理課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	yakuji@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	6－1 健康で長生きできる地域づくり		実施期間	S30 ～		
		6 医薬品等の確保・適正使用の推進					
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	国有ワクチン等の特殊なワクチン及び緊急治療用血清類を、円滑に備蓄・供給することにより、疾病の予防及び緊急時の需要に対処する。						
現状（予算編成時）	・国内において、発生はするが、症例数が比較的少なく、需要量が限られている疾病については、治療に必要となるワクチン類は市場に流通していない。しかし、万一このような疾病が発生した場合には、迅速にワクチン類を供給し、患者へ接種する必要がある。 ・平成25年4月13日に施行された新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、新型インフルエンザ等の発生とまん延に備え、健康被害及び経済への影響を最小限にとどめるため、感染の拡大防止と患者等の治療に必要な抗インフルエンザウイルス薬を備蓄し、有事の際に円滑に供給できる体制を整える必要がある。						
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務）		【左記の説明、根拠法令等】 国有ワクチン類：国有ワクチン類は一般に流通していないことから、民間、市町村により備蓄することはできず、県が実施する必要がある。 抗インフルエンザウイルス薬：新型インフルエンザ等対策特別措置法				
	県民との協働による実施：実施は困難						
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）						
	・一般に流通していない国有ワクチン類4品目を確実に備蓄する。 ・抗インフルエンザウイルス薬について、国が示した目標数量を確実に備蓄する。 ・緊急時に医療機関に対し迅速に供給する。						
	② 事業内容（単位：千円）						
	項目	実施方法	H28事業実績		H28		H29
					（当初）	（決算）	（当初）
	1. 国有ワクチン類の備蓄	直接	・国有ワクチン類の備蓄（4品目） ・ワクチン類保冷库（県内11箇所）に設置）の更新、維持管理		430	363	583
2. 国有ワクチン類の供給	直接	・緊急時における国有ワクチン類の供給及び供給分の補充		1,150	33	3,120	
3. 抗インフルエンザウイルス薬の備蓄	直接	・備蓄用抗インフルエンザウイルス薬の更新		103,641	52,470	250,160	
		合計		105,221	52,866	253,863	
事業コスト	区分（単位：千円）		27年度	28年度	29年度		
	予算額	前年度繰越					
		当初予算	1,516	105,221	253,863		
		補正予算		-51,157			
		合計（A）	1,516	54,064	253,863		
	Aの財源	一般財源	399	52,947	252,746		
		県債					
		国庫支出金					
		その他	1,117	1,117	1,117		
	決算額（B）	352	52,866				
	概算人件費	職員数（人）	0.10	0.10	0.10		
		概算人件費（C）	828	791	791		
概算事業費（B（A）+C）	1,180	53,657	254,654				
成果目標の達成状況							
項目	H26末	H27末	H28		H29		
			目標	成果	達成状況	目標	
国有ワクチン類の備蓄	4品目	4品目	4品目	4品目	達成	－	
抗インフルエンザウイルス薬の備蓄	449.0千人分	449.0千人分	390.5千人分	390.5千人分	達成	－	
目標に対する成果の状況	・国有ワクチン等の特殊なワクチン及び緊急治療用血清類、抗インフルエンザウイルス薬について確実に備蓄を行い、緊急時の供給体制を整備した。						

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	・備蓄薬を確実にかつ適切に管理し、有事の際に円滑に供給できる体制を維持していきたい。